

# しんあいだより

社会福祉法人 児童養護施設  
神愛ホーム 編集部発行

〒350-0452 埼玉県入間郡毛呂山町大谷木 214-1

電話: 049-294-0040 Fax: 049-295-8433

郵便振替: 00140-4-611441



児童養護施設とは、子どもたちの健やかな成長と自立を支援する“もうひとつの家族”です。正確には「乳児を除いて、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせてその自立を支援することを目的とする施設（児童福祉法第41条）です。

●「しんあいだより」はホームでの子どもたちの生活のようすなどをお伝えする広報紙です。●

施設長 市川 広美

この度の台風による被害に遭われた地域・世帯の皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、皆様が一日も早く平穏な毎日を取り戻されることをお祈りいたします。

**「チャリティー・バザーの御礼」**

九月二十九日、神愛ホームチャリティー・バザーが開催されました。後援会の方が中心となり、地域の皆様のご支援のもと、地域の方々と子ども達、そして、職員との交流の場となりました。感謝申し上げます。

**「台風十九号」**

十月十二日、台風十九号の災害は、今までに体験したことのないものでした。川の氾濫で皆様には、大変ご心配お掛け致しましたが、毛呂山町の総合公園の体育館に、神愛ホームの全児童は避難することができ、児童・職員共に全員無事でした。お世話になりました関係者の皆様、

本当に有難うございました。

今回の記録的な豪雨でも、子

ども達の避難行動の様子や体育館での過ごし方など、子ども達の態度は落ち着いたものでした。そして、職員は、日頃の児童との信頼関係のもと、子ども達の命を守る姿勢は、とても頼もしかったです。また、職員・児童

共に皆が協力的で助け合うことができたことは、子ども達も同様に頼もしさや、生きる力があることを再確認致しました。

今回の台風を体験して、改めて防災の意識を高めていくことの必要性を深く感じました。また、地震などの突然の災害やライフラインの寸断などを想定した訓練を強化することや防災用品を見直すことは緊切であると感じます。

**「防災訓練」**

今年の春に我が家では、家族三人が一ヶ月被災したことを想定した防災用品を揃えました。（災害が起きた場合、仕事の関係上、家にはいられないと思いつらり前的生活が有難いと思えることでしょう。

少ないと感じたと同時に訓練も工夫しなければいけないと思いました。



このことをきっかけに、命を守るために訓練を身に付けるため、プライベートで「登山」を始めました。まだまだ、ハイキング程度の山ですが・・・現在も仕事に生かせると思い、継続していきますが、来年度からは、職員や子ども達と一緒に登山やキャンプなどアウトドアで自然を満喫します。

そこで、仲間を助けられる術を頭と心で考え、体感して獲得

をしていくよう計画中です。

その中の一つですが、専門の方

（イツモ防災インストラクター）に神愛ホームに来園して頂

き講習をして頂こうと思案中で

泊を体験することも良い訓練になると感じています。

また、ライフラインが寸断し

たことを想定して、年一度は、神愛ホームのグラウンドでテント泊を体験することも良い訓練になります。

前文に、楽しみながら命を守る術を身に付けると記しました

が、勿論真剣に取り組みたいと思

います。

雄大な大自然の中、何もない

環境で過ごす体験は、日頃の当

たり前の生活が有難いと思えることでしょう。

## 『ハロウインイベント』

### 『招待行事に参加して』

十月三十日、神愛ホームにて、ハロウィンイベントが行われました。児童達は、職員にそれぞれ選んでもらつた素敵な仮装をして、おとな達からキャンドィやチョコレートなどのお菓子をもらつっていました。今年の夏から入所している四歳の女の子は、「お菓子がいっぱいもりえて楽しかった」と、喜んでいました。カボチャの格好をした三歳の男の子は、「お菓子ちようだい」と、名児童寮を回り、楽しんでいました。



毎年、ご厚意で児童たちをスポーツに招待してくださる方々がいらっしゃいます。今年も「たい」と、新たな意気込みを語ってくれました。いろんなことを体験してほしいと思います。

遠足は、毛呂教会様から毎年招待を頂いてくる『CSセイント大ボールを打ち、大きく当たると「やったー」と、嬉しそうに声を上げていました。初めて参加した小二の女の子は、ちょっと失敗することもあったけど、周りの子の励ましによう落ち込むことなく続けられました。みんなで気遣ってくれて、優しい。励ましあってくれた児童たちに感謝です。

リレーは、毎年出ている小学生の女の子と、初めて参加した小二の男の子にお話を聞いてみ

ました。女の子は、「楽しさつた」と、嬉しそうに話してくれました。男の子も樂しかったよ

うた」と、嬉しそうに話してくれました。

今期も引き続きこのコーナーをお送りします。

靈天や台風の多い夏や秋でしたが、ここ何日かは秋晴れの続いている毛呂山町です。出勤の時や、風休みに散歩をしている時、心といい香りが漂ってきます。そんなときは、「今年も金木犀が咲いたな」と、癒されます。この号の発行日に花は終わってしまうことが多いですが、来年も楽しみです。



大谷木コーナー

## 『モナル写生会』

神愛ホームの事務所窓口には、くまのぬいぐるみが置いてあります。そのくまさんを見て、五歳の女の子が写生をして、色までこだわって描いてくれました。できあがった絵を見てみると、足元には虫さんがいます。

「何故」に虫さんがいるのですか」と聞いたところ、「くさんの下の大地には虫さんがいる」と、答えてくれました。素晴らしい想像力です。たくさんの素敵な絵を描いて育つてほしいと願います。

本誌最後のページにイラストのお写真を載せましたので、ご覧ください。

## 『チャリティーバザーを終えて』

ケアワーカー 募集中！

専門職募集します。

九月一十九日、二年ぶりとなる第一十六回神愛ホームチャリティーバザーが開催されました。当口は、お天気にも恵まれ、多くのお客様に来園頂きました。各売り場では職員と一緒に、売り子さんとなつた児童達が、販売品の陳列や接客を体験しました。また、後援会様をはじめ、多くの方にご支援やご協力を賜りました。国際ソロブチミスト埼玉カメリア様にもブースを設けていただきました。関わって下さった全ての皆様、誠にありがとうございました。

院や塾の送迎を行つたための自動車運転免許です。

ケアワーカーの仕事に関心をお持ちの方は、ぜひ神愛ホームにお問い合わせください。施設の様子をご存じない方もいらっしゃるかと思いますので、見学も受け付けております。希望の方は事前の連絡をお願いします。

この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

本誌最後のページにイラストのお写真を載せましたので、ご覧ください。

入所児童の生活や自立を支援する職員がケアワーカーです。必要な資格は、保育士・児童指導員・社会福祉主事・社会福祉士などの専門的な知識が求められる福祉関連資格と、通

里親専門相談員と家庭支援専門相談員を新たに募集いたします。希望される方がいらっしゃいましたら、神愛ホームまでご連絡ください。

\*バーホームリーダーにかかるご質問へリンクします。  
※バーホームリーダーにかかるご質問へリンクします。





山口栄子、徳井勝一、酒本光江、  
佐藤桂子、皆川松美、村中信将、  
小林平八郎、加畠紀子、大沢秀男、  
海老沢玲子、桑原克夫、望月寛、  
三宅隆志、衣非久光、盛美佐子、  
鎌北建設株式会社、吉田まさ子、  
株式会社高倉ベンディング代表取締役  
高倉明男、井筒英則、土永キミ子、  
日本キリスト教団 勝田台教会、  
有限会社 岡部米店、岡田サダ、  
杉山順子、土谷輝代、滝戸育子、  
小室紘和、音丸末廣、三澤憲二、  
小原純子、鈴木節子、小林明美、  
小石川克枝、阿古百合代、宮崎孝子、  
中村美代子、用うさぎ、亀井忠雄、  
金澤不動産株式会社 代表取締役  
金澤充博、株式会社 德洲会、  
株式会社ゴルフ・ドゥ、代表取締役社長  
伊藤龍也、片野三代志、奥泉光子、  
浅子恭之、平野与一、服部貴次、  
石川ナオ子、成瀬大輔、神津信一、  
小山明子、青木ふさえ、小山孝子、  
小山好一、小室貴史、細田澄子、  
山川登志子・光代、小山菓子店、  
高福寺 萩原毅一、林由紀子、  
森田誠一、ブックランド・エル、  
有限公司 稲垣精肉店、松崎信男、  
宮崎功・さち、小川照子、栗田博、  
西中裕一、堀口芳男、白井日出男、  
山川登志子・光代、小山菓子店、

寄付者(ご芳名)  
(敬称略 順不同)

ボランティアの皆様  
家庭教師、工作・習字・ピアノ指  
導・音楽リトミック

記名誤り等はお知らせください

埼玉県更生保護女性連盟、  
日本スポーツ用品協同組合連合会  
埼玉スポーツ用品小売商業協同組合  
有限会社カワシマヤスポーツ店、  
一川美沙子、浅尾登代、宮坂重子、  
小駒早苗、小川収一、荒木まさ子、  
両角順郎・秀子、坂口つぐ子、  
株式会社 祥栄、池田晴彦、  
長谷川町子、長根美枝子、  
共同生活援助あつとぼーむ、  
セカンドハーベスト・ジャパン、  
株式会社チユチユアンナ、  
株式会社一二ラク入間新光店

匿名

